

平成27年度

小豆島オリーブ検定(小豆島会場)

‘15ビギナー検定試験問題

◇受験に際しての注意事項

- ◎「受験番号」と「氏名」を解答用紙に記入して下さい。
- ◎すべての問題が四者択一となっています。正解と思う番号をそれぞれの解答欄に記入してください。
- ◎試験時間は60分です。なお、試験開始後30分を経過すれば、会場から退出できます。この場合、解答用紙を裏返して退出して下さい。ただし一度退出された方は再入場できません。
- ◎携帯電話は、電源を切るか、マナーモードにしてください。

平成27年8月23日(日)

小豆島オリーブ検定実行委員会

- 問1 世界でのオリーブ栽培の始まりは、約何年前といわれているか
①約500年前 ②約2000年前 ③約6000年前 ④約8000年前
- 問2 世界でのオリーブ栽培の起源といわれている地域はどこか
①北アフリカ沿岸 ②小アジア地方 ③オーストラリア ④イベリア半島南部
- 問3 地中海沿岸各地にオリーブを最初に広めたのは何人といわれているか
①ローマ人 ②ポルトガル人 ③フェニキア人 ④ギリシヤ人
- 問4 日本に初めてオリーブオイルが持ち込まれた当時は、何の油と呼ばれていたか
①バルト ②ホルト ③ポルト ④ポルト
- 問5 オリーブオイルの国内自給を勤めるきっかけとなった戦争は
①日清戦争 ②日中戦争 ③日露戦争 ④太平洋戦争
- 問6 では、その当時の自給しようとしたオリーブオイルの使用方法は
①医療用 ②魚介類保存用 ③化粧用 ④宗教用
- 問7 日本で初めてオリーブオイルの採取及びテーブルオリーブス加工が行われたのは何県か
①三重県 ②香川県 ③愛媛県 ④兵庫県
- 問8 明治40年に栽培試験地に指定されたのは、香川県、三重県と何県か
①広島県 ②鹿児島県 ③熊本県 ④神奈川県
- 問9 香川県農事試験場初代場長に就任したのはだれか
①水野 邦次郎 ②前田 正名 ③福家 梅太郎 ④佐野 常民
- 問10 明治40年にアメリカから導入されたオリーブ品種のうち、確認されているのはミッションと何か
①ルッカ ②アルベキナ ③マンザニコ ④ネバディロ・ブランコ
- 問11 尾崎元扶について、次の説明のうち当てはまらないものはどれか
①グリーンオリーブスの塩蔵製造の品質向上に努めた人物である
②香川県農業試験場小豆分場の初代分場長である
③自家不和合性の解明を行った人物である
④日本のオリーブ研究分野では初めて農学博士の学位を取得している
- 問12 大正初期、農事試験場の佐村利兵衛や高重昌治がアメリカの書物の中から見出したオリーブ果実の脱渋技術に使われた薬品は
①酢酸 ②消石灰 ③苛性ソーダ ④塩酸
- 問13 日本にオリーブ樹が伝来したのは、幕府医師の献策により文久2年及び慶応3年に医薬目的にフランスから輸入させたのが最初とされているが、その医師とはだれか
①林 董 ②松方 正義 ③林 洞海 ④平賀 源内
- 問14 オリーブ栽培が激減する原因の一つになった昭和34年に始まった日本の政策は
①農地改革 ②生産調整 ③農産物輸入自由化 ④果樹農業振興特別措置法
- 問15 平成26年の小豆郡でのオリーブ果実の収穫量は約352トンであったが、昭和39年の収穫量は
①約200トン ②約400トン ③約600トン ④約800トン

- 問16 オリーブ樹は何科の植物か
①モクセイ科 ②クスノキ科 ③ツバキ科 ④モクレン科
- 問17 オリーブ樹の寿命は長いといわれているが、地中海沿岸では、長くて樹齢何年の樹が現存しているか
①100年 ②400年 ③700年 ④1000年以上
- 問18 小豆島におけるオリーブの開花時期は
①3月下旬～4月上旬 ②4月下旬～5月上旬
③5月下旬～6月上旬 ④6月下旬～7月上旬
- 問19 オリーブの花の花弁の色は
①乳白色 ②銀白色 ③濃緑色 ④桃色
- 問20 オリーブの葉の裏面の色として例えられるのは
①乳白色 ②銀白色 ③濃緑色 ④桃色
- 問21 オリーブ樹は、自家不和合性が強いとされているが、これはどのような性質か
①日光とは反対方向に、植物の器官の屈曲あるいは運動が起こる性質
②雌雄同株の植物で、自家受粉でも正常に受精し、結実する性質
③自分の花粉では結実しにくい性質
④植物の茎などが太陽光線の強い方へ向かって屈曲する性質
- 問22 テーブルオリーブのうち、グリーンオリーブ用(新漬け)に収穫するオリーブ果実の色は
①濃緑色 ②黄緑色 ③赤紫色 ④紫色
- 問23 小豆島における油用果実(黒紫色に熟した果実)の収穫時期は
①3月頃 ②6月頃 ③9月頃 ④11月頃
- 問24 オリーブ栽培に適した年平均気温は
①6℃～8℃ ②10℃～12℃ ③14℃～16℃ ④20℃～25℃
- 問25 オリーブ栽培に望ましいとされている年間の日照時間は
①500時間程度 ②1000時間程度 ③1500時間程度 ④2000時間以上
- 問26 オリーブ樹は乾燥を好むといわれているが、良好な生育等に必要とされている年間降水量は
①100mm以下 ②200～300mm程度 ③500～1000mm程度 ④2000mm以上
- 問27 オリーブ栽培に適するとされる土壌条件は
①通気性が良い土壌 ②地下水位が高い低湿地
③耕土の浅い痩せ地 ④排水しにくい重粘土
- 問28 オリーブ樹の花芽分化には低温遭遇が必要であるが、花芽分化に望ましい1月の平均気温は
①6度以下 ②8度以下 ③10度以下 ④12度以下
- 問29 オリーブ樹についての記述で正しいものは
①落葉樹である ②根が強く、倒木しにくい
③風害を受けにくい ④晩秋時の霜は果実に傷をつける
- 問30 小豆島では、2008年の時点において、何品種・系統が導入されていたか
①約4品種・系統 ②約60品種・系統 ③約100品種・系統 ④約1000品種・系統以上

- 問31 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、果実加工用、油用兼用の最主要品種は
 ①ルッカ ②マンザニロ ③ミッシヨン ④ネバディロ・ブランコ
- 問32 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、スペイン原産で果実が大きく果実加工に適した品種は
 ①ルッカ ②マンザニロ ③ミッシヨン ④ネバディロ・ブランコ
- 問33 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、岸本作太郎によりアメリカから導入されたオイル専用品種は
 ①ルッカ ②マンザニロ ③ミッシヨン ④ネバディロ・ブランコ
- 問34 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、花粉が非常に多いため受粉樹としての価値が高い油用品種は
 ①ルッカ ②マンザニロ ③ミッシヨン ④ネバディロ・ブランコ
- 問35 イタリアの主要品種はどれか
 ①ゴルダル ②ピクアル ③フラントイオ ④コロネイキ
- 問36 カヨンヌという品種の主要産地はどれか
 ①アメリカ ②イタリア ③フランス ④スペイン
- 問37 オリーブ樹に害を与える病害虫のうち、日本で明治41年の栽培開始時からわずか2年後にはその存在が確認されたのは
 ①オリーブミバエ ②オリーブカイガラムシ
 ③オリーブカミキリムシ ④オリーブアナアキゾウムシ
- 問38 前問の害虫防除に用いられている薬剤は
 ①アミスター10フロアブル ②ICボルドー66D
 ③スミチオン乳剤 ④トップジンM水和剤
- 問39 数千年にわたって行われてきた伝統的なオリーブオイルの採油法は
 ①有機溶剤抽出法 ②遠心分離法 ③パーコレーション法 ④圧搾法
- 問40 オリーブオイルの採油法の1つである遠心分離法の利点について、誤った記述はどれか
 ①工程が連続・自動式で、所用労力が少なく済む
 ②施設・装置が比較的小さく、処理能力も高いので、原料果実の長時間貯蔵による油品質の劣化を最小限度に止められる
 ③ペーストの接する部分がステンレス・スチールなので、他の金属イオンの影響を受けない
 ④マットなどの資材を使うので、油が汚染される危険性が低い
- 問41 オリーブオイルに最も豊富に含まれるビタミンは
 ①ビタミンB ②ビタミンC ③ビタミンD ④ビタミンE
- 問42 オリーブオイルに多く含まれる一価不飽和脂肪酸は
 ①オレイン酸 ②リノール酸 ③リノレン酸 ④ドコサヘキサエン酸
- 問43 エクストラ・バージン・オリーブオイルに関する記述で誤っているものは
 ①エクストラ・バージン・オリーブオイルは採油工程において、溶剤の使用を一切行っていない
 ②エクストラ・バージン・オリーブオイルの成分中約55～83%を占めるのはラウリン酸である
 ③エクストラ・バージン・オリーブオイルは消化吸収も容易なため、離乳食に使用できる
 ④エクストラ・バージン・オリーブオイルは他の食用油に比べ、抗酸化物質が特に多い

